



# 第6回定期演奏会

真島俊夫とオオサカンが初の共演！！  
豪華ゲストを迎えての、この上ない贅沢なコンサート  
吹奏楽ファン必聴です！！



## Contents

- ♪ 第6回定期演奏会
- ♪ 真島俊夫氏直撃インタビュー
- ♪ オオサカン吹奏楽指導者セミナー2008
- ♪ 楽員紹介
- ♪ ブレーンプレゼント  
ドルバンドコレクション 収録
- ♪ ウィンドバンド・フォーラム in びわ湖 報告
- ♪ オオサカン特製カレンダー発売中
- ♪ コンサート・インフォメーション
- ♪ 編集後記

## 第6回定期演奏会 ~真島俊夫の世界~

今回の定期演奏会は指揮者に真島俊夫氏をお迎えします。そしてその周りを囲むのは、世界のジャズ奏者とセッションをこなすドラム奏者の阿野次男氏、スーパースタジオミュージシャン、トランペッタ奏者の数原晋氏。そして日本を代表するサクソフォン奏者の須川展也氏の豪華ゲスト陣！こんな贅沢なコンサート、これはもう絶対に聴き逃せません！見逃せません！

- 日時: 2008年10月2日(木) 19:00開演(18:00開場)
- 会場: 大阪府立青少年会館 文化ホール  
(JR環状線「森ノ宮駅」西へ約500m、地下鉄中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」2番出口)
- 一般: S席/3,500円 A席/2,500円 高校生以下/1,500円(当日券各500円増し)
- 指揮: 真島俊夫
- ゲスト: 阿野次男(ドラム奏者)、数原晋(トランペッタ奏者)、須川展也(サクソフォン奏者)
- プログラム
  - 1部: 真島俊夫オリジナル作品
  - 2部: 真島俊夫編曲によるポップステージ

※ただいま、S席・A席のみメールにて先行予約受付中！

お名前・券種(S席・A席)・希望枚数を記載の上 [ticket@osakan.jp](mailto:ticket@osakan.jp) へ！



第6回定期演奏会の指揮者  
**真島俊夫氏**

この人なくして吹奏楽は語れない！知られざる真島氏の意外な少年時代！

**イノタビュー!!**

# オオサカン吹奏楽指導者セミナー2008

2008年6月7日（土）、オオサカン吹奏楽指導者セミナー2008が開催されました。

このセミナーは、オオサカン吹奏楽指導者協会が、近年活躍している大阪市内の中学校吹奏楽部をモデルバンドとして、実践的な練習方法やクラブの活動方針を紹介し、中学校・高校の顧問の先生をはじめとする吹奏楽指導者の方々が普段抱えている問題を解決する一助となることを願い実施する運びとなりました。

今回が初めての試みだったため、私たちが構成した企画が、はたして成功するのかどうか…！？期待と不安を抱きながら迎えた本番当日は、梅雨に入ったとは思えないぐらい爽やかに晴れ渡り、夏のコンクールに向けて熱心に立ち向かう指導者や生徒達の意気込みを感じられるような日和となりました。

会場は大阪市立市岡中学校。市岡中学校と三国中学校、両校の吹奏楽部をモデルバンドとし、そして当団トランペット奏者の松尾共哲をアドバイザーとし、13時30分に開始されました。

まずは、「生徒主体による基礎合奏」。こちらは、メトロノームを使って、ロングトーン、リズム練習等、学生指揮の生徒のみで行う方法が披露されました。学生指揮以外に2名ほど、教室の角に立って、音の聞こえ方を確認する様子も再現されました。指揮者の位置からだけでなく、客席でどの様に聞こえているのかを知るための練習方法もあります。

基礎合奏の後に休憩を挟み、後半は「課題曲の実践的練習方法」の講習です。こちらは、今年の吹奏楽コンクールの課題曲を順に演奏しながら講習が行われました。簡単なアンケートをとってみたところ、課題曲Ⅱを演奏される学校が多いようです。

サウンドの作り方、リズムの取り方、合わせにくい所の練習方法などが伝えられると、ご来場いただいた指導者の方々からの質問も寄せられ、セミナーは熱を帯びていきました。また、各課題曲が作られるにあたっての作曲者からお伺いしたエピソードや裏話なども語られ、会場には笑いも起り、和やかな雰囲気の中、セミナーも終盤に差し掛かりました。

最後にはスペシャルコンサートと題し、課題曲Ⅱ（拍手投票に



竹本 裕一

TAKEMOTO, Yuichi

★パート：トロンボーン

★使用楽器：メインはEdwardsで、そのほかにYAMAHA、Bach、CONNなど多数所有。

★使用マウスピース：特注品

★星座：僕にぴったり乙女座

★血液型：優柔不断なA型

★趣味：バードウォッチング

より決定）と、自由曲向けにジェームズ・スウェアリンジエンの『セレブレーション』が演奏されました。

16時30分、3時間もの長きに渡り開催されたセミナーは終了いたしましたが、その後、指揮の振り方の講習が行われ、実際にモデル



バンドを使って、大阪府立桜塚高等学校の池永さん（高校2年生）に指揮を体験していただきました。また、セミナー全体の感想もお伺いしましたので、ご紹介いたします。

## Q. 「生徒主体による基礎合奏」について感想をお願いします。



初のモデルバンド。真剣そのもの。

A. 私の学校でも基礎合奏をしていますが、ただ楽譜を吹いているだけだったことがわかりました。細かい注意が必要だと思いました。生徒同士で意見を出し合うのが良かったと思います。私は指揮を担当していますが、前に立って一人で注意するという感じなので、奏者が感じた事を言い合うのも大事ですね。

## Q. 「課題曲の実践的練習方法」はいかがでしたか？

A. 今までお手本がないまま漠然と練習をしていたので、とても勉強になりました。曲を上手く演奏する為に普段の基礎が結びつくことが改めて実感できました。



生徒主体の基礎合奏。

## Q. 指揮の講習で、実際に指揮を振ってみた感想をお聞かせ下さい。

A. とても楽しかったです。音楽の変わり目などを的確に教えてもらい、それを実践することができたので、とても為になりました。来年も是非開催してほしいです。

ご来場いただいた皆様には、大変満足していただけたセミナーとなりました。今回の収穫を日々の練習に活用していただき、その成果がコンクールで発揮出来れば、私たちも幸いです。

平田恭子



モデルバンドで指揮の実践！



## ★一番好きな吹奏楽の曲

バーンズの交響曲三番がもう出たので、

A. リード作曲『春の獵犬』

## ★いつから始めたか、またそのきっかけは？

母のお腹の中にいるころから音楽してました。

## ★ひとこと

見かけたら優しく声かけてください。

# ブレーンプレゼンツ ミドルバンドコレクション

## 収録

2008年7月、池田市民文化会館（アゼリアホール）にて、「オオサカン×ブレーンミュージック」のレコーディングを行いました。ブレーンミュージックさんから出版されるCDは、今春発売になりました「小編成コレクション」のCDに続き、今回が2枚目となります。指揮者は、初めてご一緒させていただく、吉田行地氏、ディレクターには、作曲家、編曲家として有名な後藤洋氏を迎えてのレコーディングとなりました。

今回製作しましたCDは、「ミドルバンドコレクション」ということで、難しい曲は入れず、主に中高生などの中級者向けの作品です。国やジャンルにとらわれていない選曲も魅力のひとつです。クラシック音楽からは、モーツアルト作曲（クライインズ編曲）『アヴェ・ヴェルム・コルpus』、チャイコフスキー作曲（バーンズ編曲）『「子供のアルバム」より』。また、フランスの伝統的な歌を元にして作曲されました、ラプラント作曲『小フランス組曲』、スペイン音楽のリヤーノ作曲『アルカザール』、モンゴル音楽のフラク作曲『ジンギスカン序曲』。

そして、吹奏楽オリジナル曲からは、スパーク作曲『メーリーゴーランド』、M.ウイリアムズ作曲『ティンバー・シティー・トリロジー』、高橋伸哉作曲『氷河特急』、タッカー作曲『荒野のたそがれ』の全9曲を収録しています。

今回のレコーディングでは、様々なキャラクターの曲目ばかりでしたので、演奏者としては、各曲が要求している音楽を表現する、という事に一番苦労しました。その甲斐あってか、1曲1曲がとても内容の濃い音楽に仕上がったのではないか、と思います。今回のCDは、聴講者を（演奏者も！）決し



練習の様子(ローズ文化ホール)

て飽きさせない、臨場感溢れるとても聴き応えのあるCDに仕上がる事間違いないです！

さて、今回初めてご一緒させていただいた、指揮者の吉田行地氏に、せっかくの機会ですので、お話を伺いました。

初めてオオサカンの指揮を終えられてからオオサカンの印象をお聞きすると、

「まずはみなさんとてもお若くてビックリしました！（笑）演奏面では、すごく“歌心”のあるバンドだな、という

印象を強く受けました。またパワフルで、すごく好印象でした。」とおっしゃってくださいました。また、今回のCDの収録後の感想と、イチ押しの楽曲をお聞きしました。

「CDのレコーディングというのはミスはないけど、ミスを恐れてまとまつた演奏になりがちなのです。が、今回のレコーディングでは、録れば録る程よくなっています、オオサカンならではの歌心に加え、ライブのような音楽の流れがあり、臨場感溢れる音楽が出来たと思います。全9曲の中でのイチ押しは、小フランス組曲です！！どんなCDが出来上がるか、私も楽しみです」というお言葉をいただきました。

最後になりましたが、ブレーンミュージックさんをはじめ、たくさんの方々にご協力をいただき、無事にレコーディングを終える事が出来ました。本当にありがとうございました。CDの発売は、2008年内の予定です。お楽しみに！

小坂智美



収録の様子(アゼリアホール)



吉田行地氏(左)と、後藤洋氏(右)

## ウインドバンド・フォーラム in びわ湖 報告

5月30日(金)～6月1日(日)、「さらなる吹奏楽の芸術性の追求、発展のために」をテーマに、滋賀県高島市のガリバーホールにて、ウインドバンド・フォーラムinびわ湖が開催されました。

イベントの内容は、作曲家を迎えての課題曲の徹底研究や、プロの奏者による楽器別指導法などの講座に加え、コンサートも行われました。また、楽器・楽譜メーカーによる展示販売もあり、オオサカンも商品ブースを出店してまいりました。



員期演奏を披露で一同お願いいたしましたが、日本を代表する初おるのすたけく、この秋オオサカンは、ますます盛り上げます。どうぞお楽しみに！

編集後記

## オオサカン特製カレンダー発売中！！

この度、オオサカンオリジナルカレンダーが完成し、4月の定期演奏会から販売いたしました。A2サイズの一面ポスター型で、2008年4月～2009年3月までのカレンダーです。

「知らんかった！もう、数ヶ月も過ぎてしまってるやん」と、がっかりすることなかれ。このカレンダー、一番のお楽しみは何といつても楽員一人一人の誕生日が載っていることです。みなさんも是非わたしたちの誕生日をチェックしてみてくださいね！同じ誕生日が見つかるかも知れません。

価格:500円

## Concert Information

予告

### クリスマスコンサート

みなさま、お待たせいたしました！

2008年12月13日(土)待望のクリスマスコンサート開催です。

楽しい企画が盛り沢山のコンサート。

ただいま総力をあげて大企画中！

9月末からホームページにて

詳細を随時アップしていきます。

